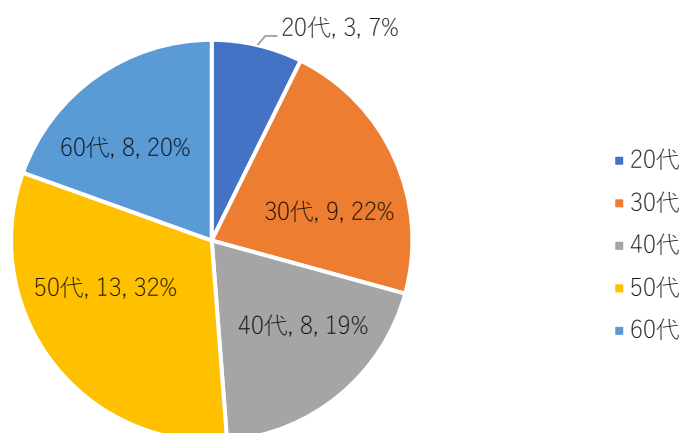
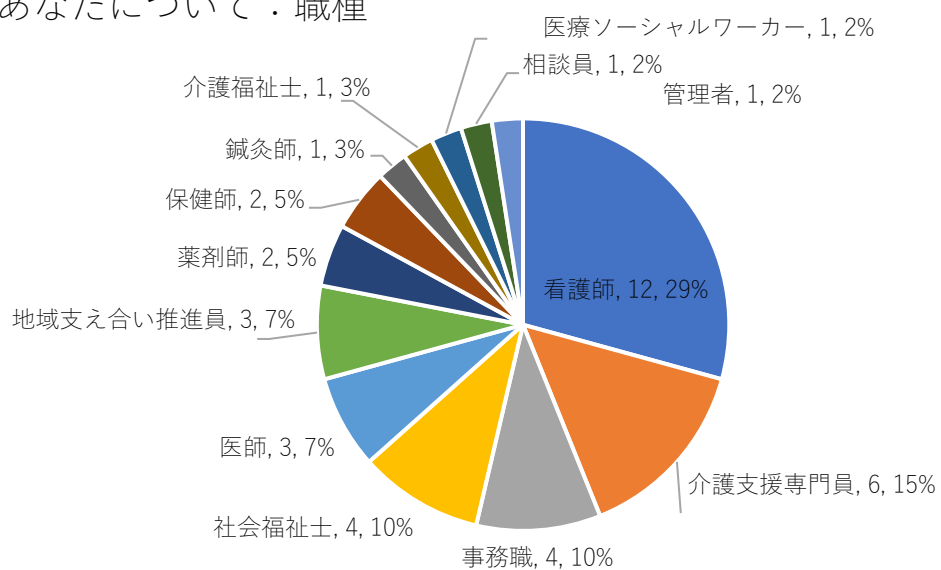


## 絆研修⑧-2 参加者アンケートまとめ

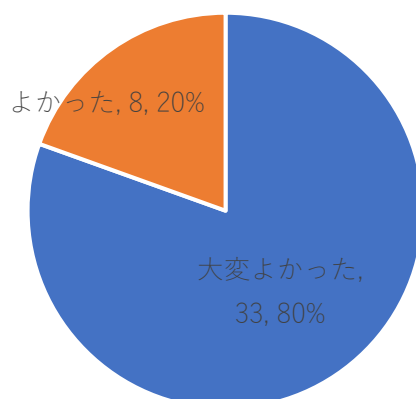
あなたについて：年代



あなたについて：職種



研修内容はいかがでしたか



## \*前問(研修内容)について、その理由

- ・様々な職種の方とお話することが出来、刺激を受けた。
- ・改めて自分の考えを言語化する機会になり他の方の意見をきけたこと。
- ・多職種の意見が聞けて良かった。新鮮みを感じる。
- ・多職種における意見交換により、様々な思いや考えを次につなげたいと思う。
- ・内容も分かりやすく、グループワークで意見交換することで深めることができたので良かった。ファシリテーターの方が、GWの時うまく意見をひきだして下さり安心できた。
- ・改めて本人の意向を確認、共有することが重要だと思った。
- ・色々な方々の考え方、工夫、を聴けて大変有意義だった。
- ・ACPへのつなげ方、色々意見が出て参考になった。
- ・多職種の役割を聞いて自分ができることを考えることができた。
- ・ACPについて、学ぶたびに発見があるような気がする。
- ・普段の業務で考えることが出来ていない視点を得られた。
- ・生活支援について具体的に理解することができた。
- ・事例に対しての意見を考え、意見を出し合い勉強になった
- ・ACPは仕事のみならず、自分の人生に大きく関わるものなので余計そう感じる。ふわっとしたものではなくプランニング、どこまでできるのか難しいと思う。
- ・多職種の方と意見交換ができ勉強になった。
- ・多職種連携を行う上で、色々な方とお話できて良かった。(相互理解)
- ・多職種の人と話し合う機会はありがたいと感じた。
- ・いろいろな視点からの考え方を聞くことが出来た。
- ・グループワークを通し、いろいろな職種の方の意見を聞く事が出来、こういう考え方があるのだと学べた。
- ・多くの他職種の方々の思いを御聞きすることができた。
- ・参加者の方と意見交流ができた(多職種)ACPについて触れることができた。
- ・事例をもとに他の職種の方と意見交換をし、知識を深めることができた。病院から在宅への関わりを学べた。普段考えていなかった事を、あらためて考える良い機会となった。
- ・自分の老後についても考えることができたし、楽しかった。
- ・多職種の人々と話ができて、人生について考えるきっかけになった。
- ・多職種連携の必要性、重要性を学べた。
- ・普段関わる事がなかなかない方々と意見交換でき、とても勉強になった。
- ・グループメンバーの雰囲気良く楽しくワークできた。職種の違う人から違う意見を聴いて・勉強になった。
- ・ACPの必要性の理解を深めることができた。
- ・ACPを知れた。
- ・久しぶりに対面でお話できて楽しくグループワークができました。ぜひ、家族皆でACPの話をしたいと思います
- ・グループワークなど積極的に意見を出し合えた。

- ・どこまで在宅で行けるかを考えることができた。ACP について学んだ。
- ・内容はとてもわかりやすく、よかったです。時間をもっとあればいいと思う。
- ・ACP についての考え方、基本的なことを含めて知識を深めることができた。
- ・人生の終末期について考えられる機会となりました。また、グループ内の方と時間を共有できた。
- ・年令的職種で意見がそれぞれに多さいであること。個によって意見がちがうこと。
- ・他職種の考え方、感じ方を知ることができた。
- ・いろいろな意見を聞いて参考になった。
- ・ACP についてよくわかった。

### \*今回の研修に参加しての気づき

- ・個別支援の領域における力不足を感じた。
- ・普段患者さん・家族に話しているが、自分事としては実践できていないことに気付かされる機会になった。
- ・支援に関わる際に、ACP について話題に出しにくかったり、このことについて病院のスタッフ内で話すことが少なかった。まずはスタッフ間で、どう関わるか共有していきたい。
- ・話しやすい雰囲気がいいですね
- ・多職種が知らないことが自分にとっては知っている情報だったこと。
- ・本人、家族の意見を尊重することの大切さと、むずかしさを学んだ
- ・職種や家族構成などによってさまざまな意見があり勉強になった。色々な想像をはたらかせないと思う。
- ・地域の方に対して元気なうちに ACP の話をできたら。
- ・自分自身 ACP について考えていなかったの、考えた物を家族に共有しようと思う。
- ・本人や家族への思いを聞き出す事の大切さ。自分も普段家族へ、ころして欲しいと伝えることが必要だと感じた。
- ・終末期のしてあげたいことが自分の場合と家族の場合とで医療者といえど異なることが改めて聞けば納得しました。
- ・多職種連携の大切さ。
- ・延命にも色々なレベルがあり、当事者と家族で考え方に違いが生じること。
- ・ACP の認知度が低い。
- ・違う職場、職種の方と話す事で色々な思いについて考える事ができた。
- ・自分もしくは家族の介護について。
- ・ACP についてほとんど知識がありませんでした。
- ・1 回目の研修の時と自分自身の意向が変化していることが不思議だった。
- ・様々な人の意見が聞いて、大変、参考になった。ex何回も繰り返し話す。
- ・もう少し、老後の事を考えなくては

- ・何度も参加し考えていくことが大事だと思った。
- ・各職種の意見、考えを知ることができた。
- ・介護分野の方々と意見交換できた。
- ・ACP が進まない理由が自分の中で明確となりすっきりしました。大事なことなのに普及しないことにもやもやしていたので。
- ・ACP の必要性と、患者、家族に対して理解を求める難しさ。終末期に於ける自身と家族への対応、考えの矛盾。
- ・ご本人様の人生の中で関わらせて頂くこと。
- ・独居高齢者の対応を考えていきたい。
- ・人によって、立場によって考え方、感じ方がちがってくる。
- ・日頃の業務の中で気をつけているつもりでもあらためて本人・家族の意志確認がおきざりになっていたことがあったので反省した。
- ・どこまで、在宅でやれるかの判断の難しさ。

### \*今後取り組みたいこと

- ・今回の事例で、「地域」とどこで関われたかを考えたらよかった。
- ・学んだことを実行していきたいと思う。
- ・ACP の研修会(院内)(地域・町)
- ・地域に出て、地域の情報を知ること。
- ・ACP をむずかしく考えず、利用者の価値感や気持ちをひき出せるような関わりをしていきたい。
- ・まずは自分の ACP から考えていきたい。
- ・住民さん対象のサロン等で ACP をしてみようと思う。
- ・利用者との関わりでも今日学んだ様々な人の意見の違いを生かしたい。

### \*研修全体をとおしての感想

- ・大変学びのある研修会だった。(すこしハイスピードで、ついていくのが大変でした)。
- ・毎回、お世話をしていただきありがとうございます。
- ・とても分かりやすく、次の研修にもぜひ参加したいと思う。
- ・多くの職種の方がこうして一緒に学んでいることにすごい価値を感じた。
- ・たくさんの意見がきけて楽しかった。勉強になった。
- ・様々な職種の方とお話できてよかったです。良い機会でした。
- ・あまりかたくない雰囲気少話しやすくとてもありがたいです。
- ・ありがとうございました。
- ・多職種連携を行う上で、研修をして頂けてとても有難かったです。ありがとうございました。
- ・毎回であるが、対面でのディスカッションは本当に良いなと感じる。

- ・はじめて参加しました。非常に内容の濃い研修で、多職種連携のあり方について考えることができました。
- ・もっともっと多職種の人の意見をききたいと思いました。
- ・会の流れなどスムーズでよかったですと思います。
- ・本当にありがとうございました。
- ・色々な人の色々な考え方が知れて良かったです。
- ・在宅医療に関わる中で、非常に参考になった。
- ・多職種の視点は、新鮮、かつ楽しいです。
- ・運営スタッフの皆様、大変お疲れ様です。引続きよろしくお願い致します。
- ・横のつながりを持てる機会となりました。
- ・他職種の方の意見を聞けるのでよい経験となっています。
- ・時間的にも調度よく、グループメンバーそれぞれの意見を知ることができ参考になりました。
- ・マイクが、遠い人の話が聞きづらい。